

【中学部の教育】

1 教育目標

それぞれの個性を伸ばし、将来の社会生活に向けて持っている力を発揮できる生徒を育てる。

- (1)相手の気持ちを理解し、協力して活動する力を育てる。(人間関係をつくる力)
- (2)場に応じた言葉遣いを理解し、自分の意思を伝える力を育てる。(コミュニケーション力)
- (3)学校生活や社会生活のルールやマナーを意識して行動する力を育てる。(社会環境への適応力)
- (4)社会生活に必要な習慣を身に付け、集団の中で自分の役割を果たす力を育てる。(はたらく力)
- (5)実際の場面で自分で考え判断して、選択・決定する力を育てる。(選択・決定する力)

2 教育方針

- (1)生徒個々の障害の状態、特性、年齢、発達段階を踏まえ、個に応じた教育内容の検討や指導に努める。
- (2)生徒が ICT 機器を学習で取り扱ったり、日常的に活用したりできるような指導に努める。
- (3)各形態別学習を通して、自己有用感を得たり自己決定の場を設けたりしながら、主体的な活動を引き出せるような指導に努める。
- (4)地域資源を生かした学習内容を計画的に取り入れ、実際の場面で学習したことを発揮したり活用したりできるように努める。
- (5)家庭や地域、関係機関との連携を密にして共通理解を図り、教育活動の充実に努める。

3 特色

1年生を12名迎え、2年生17名、3年生17名、総勢46名となり新年度が始まりました。

中学部ではそれぞれが培った力を基にしながら、ステップアップなど各形態別の学習を通して、基礎的・基本的な力を養い、様々な体験的・実的な場面で活用できるように学習を展開しています。また、自ら活動したり目的に応じて判断したりする力をさらに身に付け、達成感や充実感を得られるように取り組んでいます。

特に作業学習では、校内で学習したことを地域に還元できるよう札幌市中央区土木部へ冬期間中の滑り止めとなる、砂をペットボトルに入れた「コロバース」を納品したり、潰したペットボトルなどを近隣の集積所まで運んだりして、地域資源を活用した学習を行っています。

また 製作したエコたわしを近隣の食堂や水道記念館に置かせてもらい、中学部生徒の活動を地域の方に知っていただく機会を設け、実際に使用した方からの感想やご意見のアンケートを励みに制作しています。

さらに総合的な学習の時間では、身に付けた力を地域の中で発揮したり、地域での活動を振り返って校内での生活に活かしたりすることを目的に、水道記念館や地域の店舗で実際に働いている様子を見学したり体験したりする学習を予定しています。

生徒それぞれの持ち味が学校内外で発揮でき、学びが積み重なるよう年間を通して取り組んでいます。

4 時間割の内容の説明

○ステップアップ

生徒一人一人の発達段階を把握し、個に応じた学習を積み重ね、社会生活に必要な力を身に付ける。

- ・国語～話す、聞く、文字を書く、読むなど
- ・数学～分類する、大小などの比較、数える、計算など

○チャレンジタイム

小集団でグループ編成し、学級以外の生徒との関わりの中で、人間関係の形成とコミュニケーションについて学習を行い、実的な場面で活用できる力を身に付ける。